

本書の使い方

各レッスンでは、重要な語順を含んだキーセンテンスが3つ紹介され、それらを「聞く」、「話す」、「書く」活動を通して定着させます。

各レッスンは Step 1～4 の4つのステップで構成されています。

各レッスンの表面

① トレーニングの前に

その日のレッスンの目的が書かれているので、トレーニングの前に必ず目を通してください。

② Step 1: キーセンテンスに慣れる (聞く、話す)

重要な語順を含んだキーセンテンスが3つ提示されます。

キーセンテンスの音声を聞いて、自分でもまねて話してみます。

③ Step 2: キーセンテンスを取り込む (聞く、話す)

キーセンテンスの音声を聞いて、聞こえたとおりに声を出して繰り返していく反復トレーニングです。

各レッスンの表面

④ Step 3: キーセンテンスを聞き取る (聞く、書く)

キーセンテンスの音声を聞いて、語順のカギとなる部分を書き取ります。

⑤ Step 4: キーセンテンスを使ってみる (聞く、話す)

応用です。キーセンテンスが使われている会話文を聞いて、キーセンテンスの部分を、会話に参加している気持ちになって自分で話します。

Lesson 1 私は毎日テニスをする。
▶主語とは? 動詞とは?

トレーニングの前に
今日は文の主語(S)と動詞(V)に注目します。以下のことに気をつけながらトレーニングをしましょう。
① <主語→動詞>の順に並べる。
② 主語は「だれは[が]」、何は「何が」を、動詞は「何をするか、どう[何]であるか」を表す。
③ 主語になるものは、名詞や代名詞。

Step 1 キーセンテンスに慣れる
以下の3つの文が今日のキーセンテンスです。それぞれの文について、音声は2回流れて、そのあとにポーズがあります。ポーズのところで聞こえたとおりに声を出して繰り返しましょう。
S: 主語 V: 動詞

No. 1 I play tennis every day. (主語 I は代名詞)
私は毎日テニスをする。

No. 2 She lives in this town. (主語 She は代名詞)
彼女はこの町に住んでいる。

No. 3 This jacket is very expensive. (主語 This jacket は名詞)
このジャケットはとても高い。

ヒント No. 3 jacket: ジャケット、上着 expensive: (値段が)高い

Step 2 キーセンテンスを取り込む
上の Step 1 の No. 1～No. 3 の音声は3回ずつ流れます。それぞれの音声のあとにポーズがあるので、そこで聞こえたとおりに声を出して繰り返して、() 内に ✓ を書き込みましょう。

No. 1 1回目 () 2回目 () 3回目 ()
No. 2 1回目 () 2回目 () 3回目 ()
No. 3 1回目 () 2回目 () 3回目 ()

* さらに、自宅などで上の No. 1～No. 3 のキーセンテンスを5回ずつ書きましょう。センテンスがより確実に身につきます。

Step 3 キーセンテンスを聞き取る
音声も聞いて、キーセンテンスの重要部分を埋めましょう。各文の音声は2回ずつ流れ、そのあと10秒のポーズがあります。
S: 主語 V: 動詞

No. 1 () () tennis every day.
No. 2 () () in this town.
No. 3 () () very expensive.

* 下の Step 4 の赤字部分を見て、間違えたところを必ず修正しておきましょう。

Step 4 キーセンテンスを使ってみる
以下の3つの会話の赤字部分は、上の No. 1～No. 3 のキーセンテンスです。会話の音声は流れて、キーセンテンスの部分でゼツという電子音が鳴ってポーズがあります。ポーズのあとにキーセンテンスを自分で声に出して言って、会話を完成させましょう。

No. 1 A: Do you like sports?
B: Yes, I play tennis every day.
No. 2 A: Where does Yuki live?
B: She lives in this town.
No. 3 A: Wow! This jacket is very expensive.
B: I know, but I want it.

Lesson 1

私は毎日テニスをする。

▶主語とは? 動詞とは?

トレーニングの前に

今日は文の主語(S)と動詞(V)に注目します。以下のことに気をつけながらトレーニングをしましょう。

- ① <主語→動詞>の順に並べる。
- ② 主語は「だれは[が]」、何は「何が」を、動詞は「何をするか、どう[何]であるか」を表す。
- ③ 主語になるものは、名詞や代名詞。

Step 1 キーセンテンスに慣れる

CD
01

以下の3つの文が今日のキーセンテンスです。それぞれの文について、音声は2回流れて、そのあとにポーズがあります。ポーズのところで聞こえたとおりに声を出して繰り返しましょう。

S: 主語 V: 動詞

No. 1 I play tennis every day. (主語 I は代名詞)

S V
私は毎日テニスをする。

No. 2 She lives in this town. (主語 She は代名詞)

S V
彼女はこの町に住んでいる。

No. 3 This jacket is very expensive. (主語 This jacket は名詞)

S V
このジャケットはとても高い。

ヒント No. 3 jacket: ジャケット、上着 expensive: (値段が)高い

Step 2 キーセンテンスを取り込む

CD
02

上の Step 1 の No. 1～No. 3 の音声は3回ずつ流れます。それぞれの音声のあとにポーズがあるので、そこで聞こえたとおりに声を出して繰り返して、() 内に ✓ を書き込みましょう。

No. 1 1回目 () 2回目 () 3回目 ()

No. 2 1回目 () 2回目 () 3回目 ()

No. 3 1回目 () 2回目 () 3回目 ()

* さらに、自宅などで上の No. 1～No. 3 のキーセンテンスを5回ずつ書きましょう。センテンスがより確実に身につきます。